

「自治体向けオープンソース活用事例セミナー」 ～入門から最新の導入事例まで～

昨今、日本全国の自治体で、オープンソースソフトウェアの採用が進んでいます。その理由は、コスト削減であったり、ベンダロックインを避けるためであったり、様々です。一方で、この地域では、なかなかオープンソースソフトウェアに関するセミナーが開催されず情報収集が困難です。

そこで、このたび、OSS コンソーシアム東海支部では、自治体で採用されているオープンソースソフトウェアに絞って、セミナーを開催することにいたしました。オープンソースソフトウェアの基本的なこととともに、先進事例について、徳島県と会津若松市から講師を招き、講演をしていただきます。

是非、参加していただき、今後のオープンソースソフトウェアの活用に役立てていただければ幸いです。

【申込方法】申し込みは下記のホームページアドレスよりご登録ください。

<http://www.osscons.jp/tokai/inquiry/>

- 日時 : 2013年5月13日(月) 14:00～17:30(受付開始13:30～)
- 場所 : アクトシティ浜松 研修交流センター 51研修交流室
- 参加費 : 無料
- 定員 : 50名
- 主催 : OSSコンソーシアム 東海支部
- 後援 : (社)オープンソースライセンス研究所、(財)浜松地域イノベーション推進機構、
(株)浜名湖国際頭脳センター、(株)サイエンス・クリエイト、
浜名湖LibreOffice勉強会、アクティブ湖西コンソーシアム
- 内容 :

13:30～14:00	受付
14:00	開会のご挨拶
14:00～14:40	「オープンソースソフトウェア入門」(40分) OSSコンソーシアム 理事(東海支部長、CMSビジネス部会リーダー) (社)オープンソースライセンス研究所 代表理事 静岡県地域情報化コーディネータ 静岡大学 客員教授 (株)パドラック 代表取締役 杉本等
14:40～15:10	「自治体OSSキットについて」(30分) 徳島県 経営戦略部情報システム課 専門幹(情報化担当) 山住 健治
15:10～15:20	休憩(10分)
15:20～16:20	「徳島県と共同開発したJoruriプロダクトのご紹介」(60分) とくしまOSS普及協議会 幹事 株式会社アイ・ディ・エス 取締役社長 野原 直一
16:20～16:30	休憩(10分)
16:30～17:10	「会津若松市のOSS活用推進の取り組み ～OSSオフィスソフト活用事例など～」(40分) 会津若松市 総務部情報政策課 主幹 本島 靖
17:10～	質疑応答
17:30	閉会のご挨拶

- お問い合わせ先 : OSS コンソーシアム東海支部
- 報道関係からの本件に関するお問い合わせ先 : 株式会社 パドラック 杉本等
- TEL:053-579-1830/FAX:053-579-1835/E-mail アドレス:press@padrac.ne.jp

オープンソースソフトウェア入門

講師：株式会社パドラック 代表取締役 杉本 等

『オープンソースソフトウェアの基礎的なことを、ライセンスから自治体で使われているオープンソースソフトウェアの事例などを交えて説明します』

【講師プロフィール】

1999年4月 株式会社パドラック 代表取締役に就任。1990年代中盤からOSSの利用を始める。1995年に地域プロバイダであるアサカネット設立に参加、東北インターネット協議会運営委員としてネットデイ活動やPRUG 96 Projectに参加。1999年からLinuxサーバでプロバイダ事業とOSSを活用したソフトウェア開発を始める。OSS コンソーシアム 理事、(社)オープンソースライセンス研究所 代表理事、PHP 技術者認定機構 理事、ビジネス OSS コンソーシアム JAPAN 理事、静岡大学 客員教授、静岡県地域情報化アドバイザー、工学博士。

自治体OSSキットについて

講師：徳島県 経営戦略部情報システム課 専門幹(情報化担当) 山住 健治

『徳島県がOSSを採用するに至った経緯、OSSを使用するメリット・デメリット、「自治体OSSキット」を構成するシステムの概要についてご講演いただきます』

【講師プロフィール】

1984年4月に徳島県入庁。2005年4月に県民環境部情報システム課に配属、2008年4月に企画総務部情報システム課専門監(情報化担当)に配属、2012年4月より現職、経営戦略部情報システム課専門幹(情報化担当)にある。

徳島県と共同開発した Joruri プロダクトのご紹介

講師：株式会社アイ・ディ・エス 取締役社長 野原 直一

『徳島県と共同開発したJoruriプロダクト(CMS、グループウェア、ウェブメール、SNS、動画ライブラリ)の紹介。今後の機能追加予定、新プロダクトリリースについての先行告知など、ご講演いただきます』

【講師プロフィール】

2011年7月に株式会社アイ・ディ・エス取締役社長に就任。2012年5月からは松江支社長を兼任。2012年3月に徳島県情報産業協会内にRuby普及研究部会を立ち上げ、2012年7月のとくしまOSS普及協議会の設立、2013年3月のOSC徳島の開催に尽力する。

会津若松市のOSS活用推進の取り組み ～OSSオフィスソフト活用事例など～

講師：会津若松市 総務部情報政策課 主幹 本島 靖

『会津若松市では、2008年度よりOSSオフィスソフトとODF(OpenDocument形式)文書を採用し実務で活用しています。また、地元ICT企業の振興などを目指して、OSSを積極的に活用しています。これまでの取り組み経過や具体的な成果、現状の課題などを紹介しながら、OSS活用におけるコストメリットやコミュニティ支援の考え方、積極的な情報公開の意味、「オープンな標準」への期待について実務担当者の視点でご講演いただきます』

【講師プロフィール】

1984年4月に会津若松市役所入庁。1991年4月に情報部門に配属(総務課電子計算係～情報政策課)、2011年4月より現職、情報化事業全般を総括する。